

社会と繋がり 学びを拡げる

NIE (Newspaper in Education)



西中 NIE 新聞

発行

平成 29 年 7 月

海田西中学校

(NIE 担当)

倉本光

片山靖子

新聞を活用した授業

本校は、今年度から NIE 実践指定校に認定された。

これにより、学級ごとに新聞を配備し、多種の新聞を読むことも可能になった。校内の環境整備、新聞を活用した授業や通信づくりに取り組んでいる。

2 年生の社会科では、「人権と日本国憲法」の単元で新聞の読み比べをし、複数の情報を比較する学習を行った。



新聞の出前授業

1 年生の総合的な学習の時間では、新聞社による出前授業を行い新聞の書き方を学んだ。

学校全体で「いっしょに読もう！新聞コンクール」の作文にも挑戦した。



新聞記事について
友達と意見交換

1 分間スピーチ

3 年 2 組は SHR の時間に 1 分間スピーチを行っている。

日直が、当日の新聞から興味関心を持った新聞記事について学級の生徒に紹介し感想を発表している。

また、発表の内容を記録し教室に掲示している。

図書委員会

同世代の活躍伝える

図書委員会は、今学期、同年代で活躍している人物の新聞記事を追ってきた。公式戦連勝記録を更新した中学生の藤井聡太プロ棋士、卓球世界選手権でオリンピックメダリスト水谷隼選手を破った張本智和選手だ。図書委員は、二人の新聞記事をスクラップし掲示する活動を通して、「粘り強さ」「努力」「諦めない心」などの大切さを学んだと言っている。

この他にも、県内の高校のニュースを集めた「高校ウォッチング」や「高校野球 甲子園への道」など話題の新聞記事を校内に掲示し紹介している。

生徒も先生も発信

考えや思いを意見文として書き新聞に投稿することで、社会に発信している。

今学期、中国新聞「広場」コーナーに掲載されたのは、3 年生 2 人と 2 年生 2 人。先生も 2 人掲載された。

次は誰の意見文が載るか。新聞を開く楽しみも増えた。